

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ALアミロイドーシスに対する造血幹細胞移植の後方視的検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	血液内科
研究責任者	血液内科 助教 後藤 峰明
研究の意義・目的	本邦におけるALアミロイドーシスに対する造血幹細胞移植の成績と予後因子を検討することで、ALアミロイドーシスに対する治療方針の決定において貴重な知見を得ることができ、治療成績の向上につながる可能性があります。
対象となる患者さん	当院で1999年12月1日から2015年12月31日の期間にALアミロイドーシスに対して造血幹細胞移植を受けられた患者さん
研究の方法	専用の調査用紙に診療録から得られた情報を記載し、日本造血細胞移植データセンター（JDCHCT）へ送付します。 研究計画書等の資料は、JDCHCTのホームページより閲覧可能です。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2024年3月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 内科学講座（血液内科） 担当者：助教 後藤 峰明 電話 0561-62-3311（内線 77195）